



6月のほけんだより



令和4年6月1日発行
あいせん保育園

雨の日が多い季節になりました。湿度・温度ともに高くなり、また天気が変わりやすいこの時期は、体調を崩しやすい時期でもあります。子どもたちの体調管理には、十分気を付けていきたいと思えます。引き続き、御協力をお願い致します。

歯と口の健康週間

6月4日から10日は「歯と口の健康週間」です。乳歯だからとむし歯などの異常を放っておくと、後に永久歯に影響を及ぼすこともあります。気になる事がありましたら、歯科受診をしましょう。

いただきます人生100年歯と共に



歯と口の健康週間 令和4年6月4日~10日

子どもの食中毒を防ごう

食中毒は正しい知識があれば、多くは予防することができます。子どもで注意すべき食べ物をあげてみました。

- ①はちみつ・・・ボツリヌス菌による乳児ボツリヌス症。1歳未満には厳禁！加熱しても防げない。
- ②ぎんなん・・・ぎんなんの毒素による嘔吐やけいれん。加熱しても防げない。食べすぎに注意。
- ③長時間室温で放置した粉ミルク・・・サカザキ菌やサルモネラ菌。調乳したミルクは2時間以上経ったら破棄！
- ④生卵・・・サルモネラ菌。子どもは生食は避ける。
- ⑤加熱不十分の肉・・・O157、カンピロバクターなど。症状が重く死に至る事も。中まで十分加熱する。
- ⑥生の魚介類・・・腸炎ピブリオ、ノロウイルス、アニサキスなど。子どもには加熱したものを与える。

虫刺され対策



市販されている虫除けの成分は主に「ディート」と「イカリジン」の2種類があります。「ディート」は虫を避ける効果が高いぶん、使用回数や年齢に制限が決められています。「イカリジン」は「ディート」と違って、年齢制限や回数制限は定められていません。「ディート」も濃度に応じた年齢ごとの制限を守りながら使用すれば安全ですが、保育園ではより安全な「イカリジン」の虫除けスプレーを使用しています。外での活動の際は、子どもの衣服や帽子、肌に虫除けスプレーを塗布します。

また、虫除けシールは、はがれたシールを乳幼児が間違っって口に入れてしまう可能性があるため、園内への持ち込みや使用はできるだけご遠慮下さい。



保育園で使用している虫除けスプレー
金鳥 お肌の虫よけプレシャワー-DF ミスト

5月の健康情報



乳児クラス 突発性発疹
突発性発疹はウイルス感染症のひとつです。3歳ころまでにほとんどの子どもがかかります。最近では2度かかるケースも報告されています。